

経営比較分析表（令和元年度決算）

秋田県横手市 大森病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	13	-	ド	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
88,801	9,564	非該当	10:1	

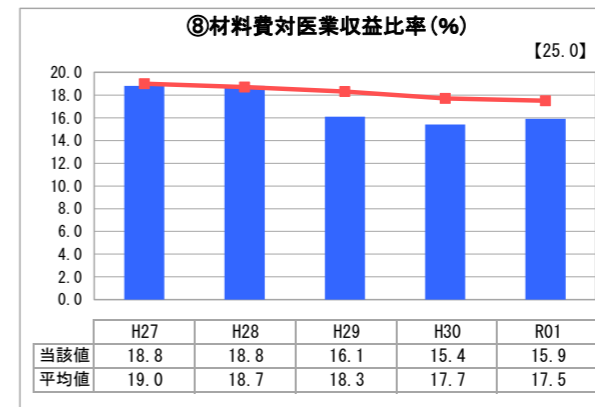
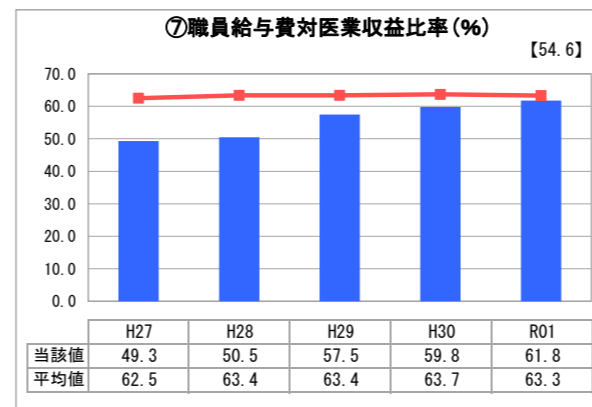
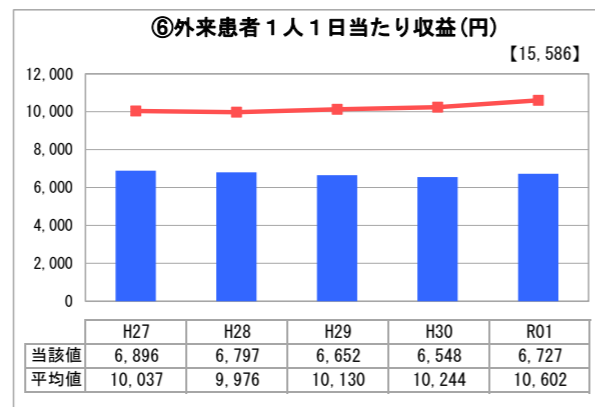
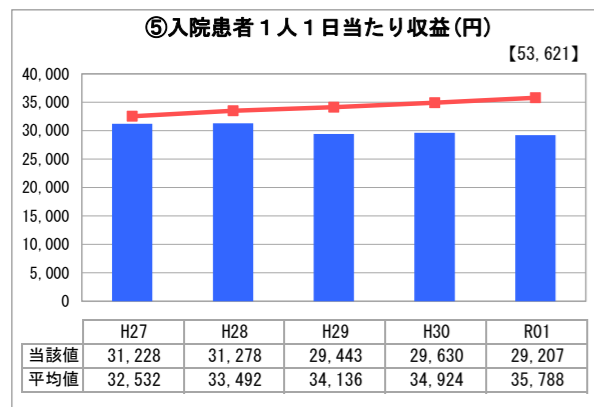
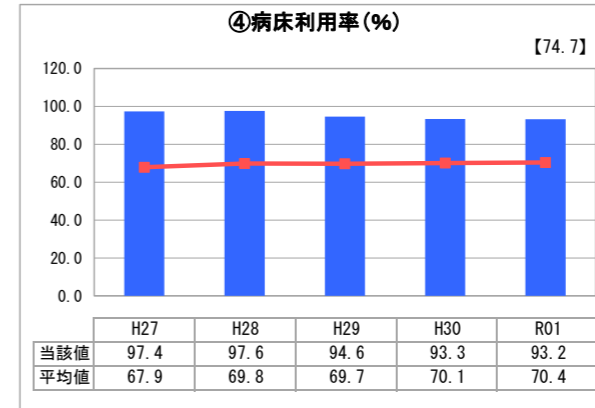
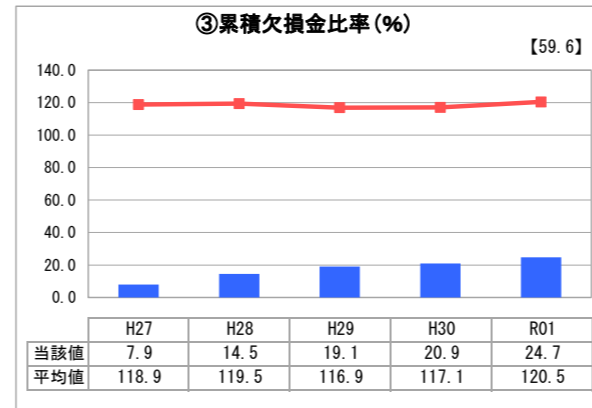
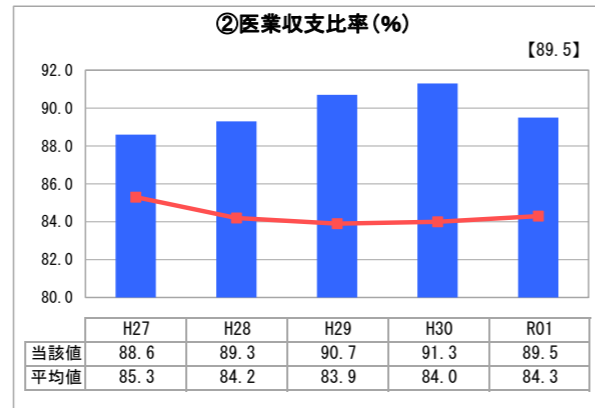
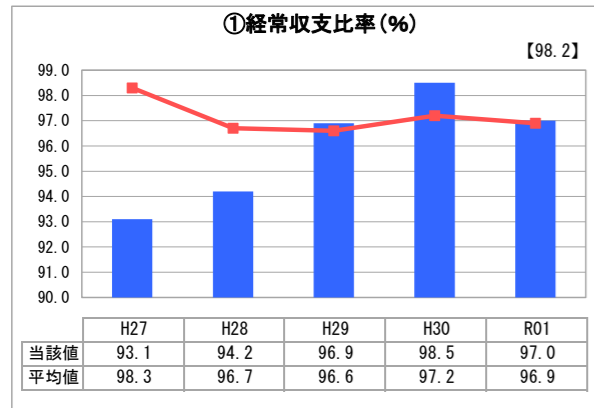
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

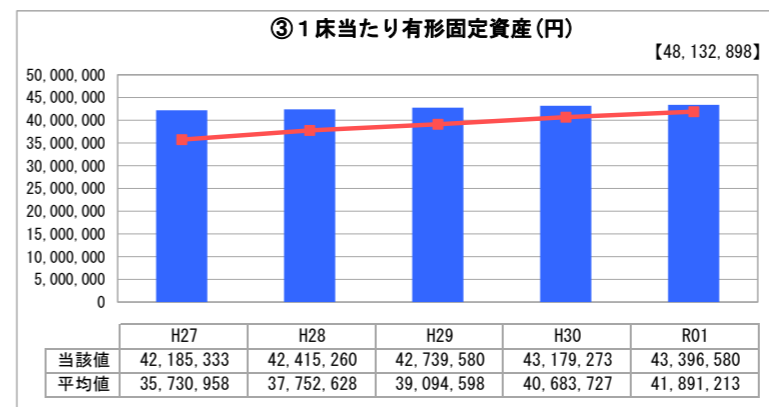
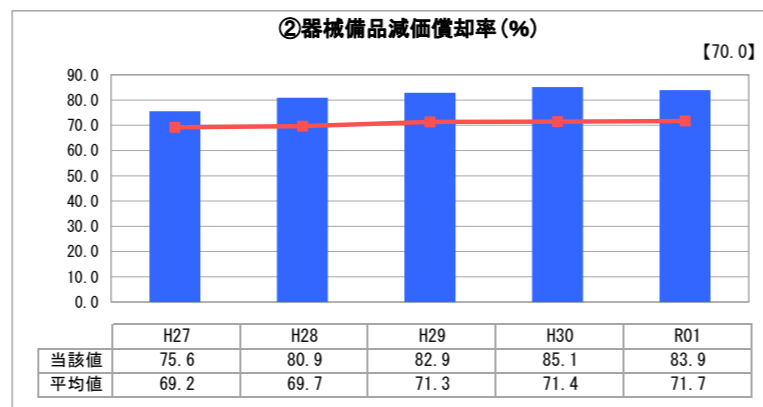
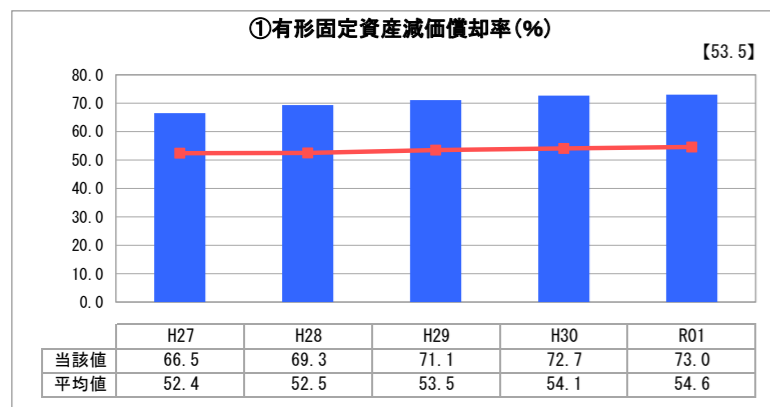
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
100	50	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	150
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
100	50	150

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

住民の健康増進、保健衛生、高齢福祉に関する総合的サービス拠点「健康の丘おもしろ」の中核施設として、また、地域密着型病院として地域住民の安心安全な生活へ寄与する地域包括ケアを推進し、診療所、介護施設等との連携強化や訪問系サービスの充実など積極的に取り組んでいる。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全化を示す経常収支比率や医業収支比率などの指標は、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等による外来患者数の減少や手術件数の減などによる入院単価の減により前年度に比較しマイナスとなっている。
今後、人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う入院、外来患者数の減少も見込まれることから収益確保が課題としてあげられる。

2. 老朽化の状況について

病院の移転新築から20年を経過し、有形固定資産、機械備品減価償却率ともに類似病院平均を大きく上回っている。今年度更新した全身用CT装置の償却が次年度以降開始すること、電子カルテ、MRIなど高額医療機器の更新が順次予定されていることから引き続き1床あたりの有形固定資産も類似病院平均を上回ることが想定されることから、医療ニーズを見極めながら更新時期の検討が必要と考えている。

全体総括

地域包括ケア病床の増床や看護基準の見直しを行い患者一人当たり単価の向上による収益確保に取り組んできたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり収益は伸び悩んでいる。今後給排水設備の大規模改修や電子カルテなど高額医療機器の更新も予定されており経営に与えるインパクトは大きい。病床のダウンサイジングや診療科の見直しなど経営の効率化を図り健全経営を目指していく。